

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目につきまして本年10月より検査試薬および基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目／変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
25925	プレセピン	項目コード 検査方法 基準値 報告下限	27103 CLEIA [LSIメディエンス] 敗血症(細菌性)診断の カットオフ値 500 pg/mL 50.0 pg/mL 未満	25925 CLEIA [LSIメディエンス] 314 pg/mL 未満 (敗血症診断のカットオフ値 500 pg/mL) 20.0 pg/mL 未満	全自動分析装置用試薬の採用
02325	特異的IgE ブタクサ	検査試薬	FEIA [サーモフィッシャーダイアグノスティックス]	FEIA [サーモフィッシャーダイアグノスティックス]	同一メーカーの改良試薬への変更
30142	CAP-16 花粉症・鼻炎	検査試薬	FEIA [サーモフィッシャーダイアグノスティックス]	FEIA [サーモフィッシャーダイアグノスティックス]	アレルゲン16種のうち、ブタクサのみ改良試薬へ変更
30175	CAP-16 アレルギー性喘息				
08674	農薬スクリーニング	検査対象農薬	別掲参照(22成分)	別掲参照(37成分)	検査対象農薬の見直し
26240	全脂質脂肪酸分画	容器	採取容器番号:01 →提出容器番号:02	採取および提出容器番号:01	提出容器の見直し
25463	脂肪酸4分画				

変更期日

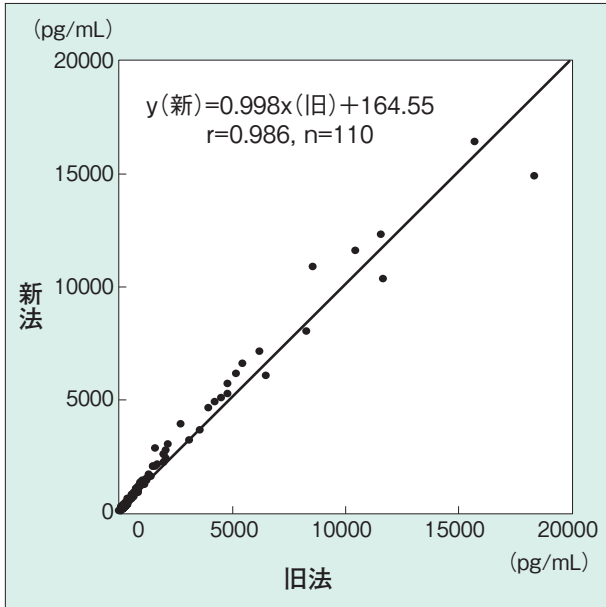
- 平成29年10月2日(月) 受付日分より



プレセプシン

プレセプシンの測定試薬を全自動分析装置用試薬に変更致します。本変更に伴い、基準値を敗血症（細菌性）診断のカットオフ値に変更致します。

新旧二法の相関



(社内検討データ)

特異的IgE ブタクサ

特異的IgE ブタクサの検査試薬を同一メーカーが販売するより高感度な改良試薬に変更致します。改良試薬はブタクサ花粉の抽出工程の改良により、ブタクサ特異的IgEとの反応性が向上しています。なお、本変更に伴う基準値の変更はございません。

新旧二法の相関

[判定一致率]

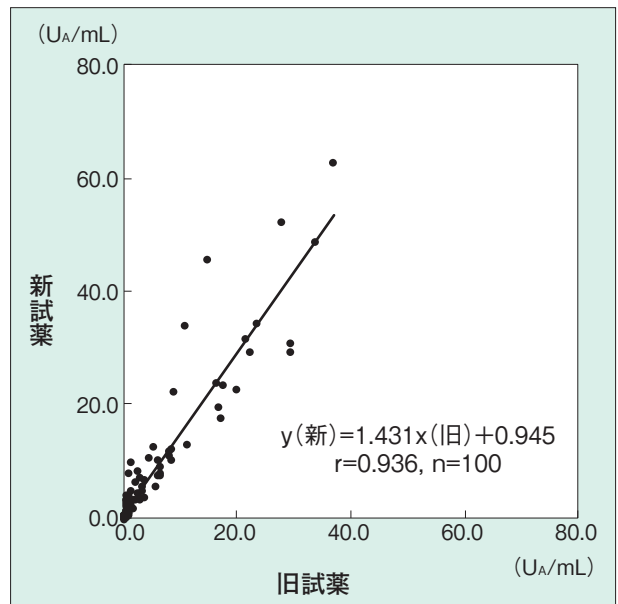
(クラス)	n=100						
6							
5					2		
4				7	7		
3		3	10	15			
2	1	10	18				
1	13	3					
0	11						
	0	1	2	3	4	5	6

新試薬

旧試薬 (クラス)

陽性一致率：100.0% (59/59)
陰性一致率：44.0% (11/25)
判定一致率：54.0% (54/100)

[測定値]



(社内検討データ)

農薬スクリーニング

農薬スクリーニングの検査対象農薬を下記のように37成分から22成分に変更致します。なお、分析対象から除外する成分は登録が失効している農薬であり、弊社での確認において事故事例は報告されておりません。また、来年4月には、検査法をGC-MSからLC-MS/MSへの変更を予定しております。詳細につきましては、後日改めてご案内致します。

農薬分析対象薬

新	旧
スミチオン (MEP)	スミチオン (MEP)
マラチオン	マラチオン
CYAP	サリチオン
エチルチオメトン	CYAP
EPN	チオメトン
ダイアジノン	エチルチオメトン
MPP	EPN
メチダチオン (DMTP)	ダイアジノン
イソキサチオン	MPP
ピリミホスメチル	CYP
DDVP	パラチオン
トリクロルフォン (DEP)	メチダチオン (DMTP)
フェンバレレート	イソキサチオン
シペルメトリン	ピリミホスメチル
ペルメトリン	DDVP
メトリブジン	トリクロルフォン (DEP)
シマジン (CAT)	α -ベンゾエピン
フェノブカルブ (BPMC)	γ -BHC
カルバリル (NAC)	ディルドリン
メソミル	アルドリン
アラクロール	エンドリン
プロパニル (DCPA)	ニトロフェン
	クロルデン
	DDT
	DDD
	DDE
	フェンバレレート
	シペルメトリン
	ペルメトリン
	メトリブジン
	シマジン (CAT)
	フェノブカルブ (BPMC)
	カルバリル (NAC)
	メソミル
	アラクロール
	プロパニル (DCPA)
	PCP (ペンタクロルフェノール)

* 赤文字は分析対象から削除。

全脂質脂肪酸分画／脂肪酸4分画

全脂質脂肪酸分画および脂肪酸4分画の提出容器を4mL汎用容器（容器番号：02，分離剤なし）に変更します。血清分離後、血清を4mL汎用容器に移し替えてご提出下さい。

提出容器

容器番号	02	汎用容器
		
容 量	4mL	
保管方法	常温	
有効期間	3年	